

臨床研究に関する情報公開について

研究課題名	地域医療（通院及び入院患者）におけるサルコペニアやフレイルに関する検討
研究組織	芳賀赤十字病院 整形外科 才津 旭弘
研究対象	2018年4月1日から芳賀赤十字病院で外来及び入院診療のため通院した受診者を対象とします。
研究の目的・意義	地域医療の現場（通院及び入院患者）においては加齢に関連する病態をしばしば診療します。サルコペニアは筋量や筋力の低下を主とする病態で、フレイルは筋力や活動の低下する虚弱な状態です。これらは超高齢社会の進行とともに比較的最近になって提唱された概念で、外来及び入院診療等の日常診療での検討が必要です。本研究では、日常診療における臨床情報とサルコペニアやフレイルとの関連性について調査し、今後の地域医療の展望に役立てます。
研究方法	診療情報とサルコペニアやフレイルとの関連性について統計学的に検討します。
研究期間	倫理審査で許可されてから2028年3月31日まで
研究に利用する情報	以下の診療情報を収集します： 年齢、性別、喫煙歴、体格指数、家族歴（家族背景）、既往歴（サルコペニアやフレイルの既往を含む）、要支援要介護認定状況、一般臨床検査値（血液検査、尿検査、生理機能検査、X線検査、CT検査、MRI検査、内視鏡検査、骨密度検査を含む）、治療状況（手術や麻酔内容、またはリハビリテーション治療内容を含む）、入院に関する情報（入院中の合併症、死亡、転帰等を含む）。これをデータセットとして、個人を識別できないようにして磁気記録媒体に保存の上、解析します。研究終了後12ヵ月間保管した後にデータセットを廃棄します。 研究の対象となることを望まない場合には、解析の対象から外させていただきますので以下の研究責任者までご連絡下さい。ただし、その時点で既に解析が終了していたり、研究成果が発表されていたりする場合には対象から外すことはできません。ご了承下さい。なお、研究に参加されなくても不利益を受けるようなことはありません。
研究に関する情報公開の方法	ご要望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画を閲覧できますので、お申し出下さい。
個人情報の取り扱い	データについては匿名化して取り扱います。研究者がパスワードを設定したファイルにデータを記録し、磁気記録媒体に保存します。研究成果の発表で個人が特定されることはありません。
問い合わせ先および苦情の窓口	*研究責任者 芳賀赤十字病院 整形外科 才津 旭弘 〒321-4308 栃木県真岡市中郷271 電話：0285-82-2195（代）